

行事／取組名称	学都「宮城・仙台」サイエンスデー2016 における物理チャレンジ紹介		
担当者	近藤泰洋（JPhO）		
開催日時・期間	平成 28 年 7 月 17 日 9 時～16 時	会場	東北大学川内キャンパス
主 催	特定非営利活動法人 natural science	後援	
共 催			
協 賛			
概要			
特定非営利活動法人 natural science 主催による学都「宮城・仙台」サイエンスデーに参加、体験ブースとして出展した。物理チャレンジから国際物理オリンピックに至る過程をポスターで紹介し、全国物理コンテスト物理チャレンジ第1、及び第2の問題及び2015年、2014年の実験問題セットの展示を行った。 また、同ブースでジュニア日本数学オリンピックの紹介を併せて行った。			
参加者	教員	高校生	中学生以下
0 名		0 名	多数

報告事項
学都「宮城・仙台」サイエンスデーは、子どもたちの知的好奇心と論理的思考力養うことを目的とした、地域に密着した研究、教育機関による体験型科学イベントであり、2007 年から始められています。2022 年に日本で開催される国際物理オリンピックの代表は、今年小学校 6 年生以下の年代であることから、主に小学生を対象としました。また、日本数学オリンピックから、同じ会場でジュニア数学オリンピックの紹介をさせてほしいとの申し入れがあったので、算数と理科の好きな子を対象とし、紹介ポスターや資料、過去問題、過去の実験セットなどに触れてもらうことを目的としました。 今回はジュニア数学オリンピックと併せた展示でしたが、来年は、できれば他の科学オリンピックの紹介を共同で行えたら、子供達への良い指針を出せるのではと考えました。
 